

クエストカップ2018全国大会予選 ソーシャルチェンジ沖縄大会 「沖縄ガッツ」 開催要項

「ソーシャルチェンジ」(株式会社教育と探求社が提供する探求型カリキュラム)を、沖縄県で導入した学校や今後導入したいと考える学校、アクティブラーニングを学びたいという方を一堂に集め、共に学びを深め合う「沖縄ガッツ」を開催いたします。

この大会では、これまで各学校内あるいは、地域で続けてきた探求の成果を学校の枠を越えて社会に発信し、2月に開催されるクエストカップ2018全国大会へ沖縄代表として出場する学校が選出される場となります。

1. 開催概要

【名称】 ソーシャルチェンジ沖縄大会「沖縄ガッツ」

【日時】 2018年1月6日(土) 10:30~14:00 (9:30~10:00リハーサル)

※昼食各自持参

【場所】 J A真和志ホール (〒902-0064 沖縄県那覇市寄宮3丁目10-1)

真和志小学校となり 駐車場100台あり

【主催】 ソーシャルチェンジ沖縄大会「沖縄ガッツ」実行委員会

実行委員長 仲盛 康治 寄宮中学校校長

実行副委員長 松田孝 仲西中学校校長 平良 健栄 寄宮中学校青少協会長

顧問 鳩間用吉 那覇市協働大使 前那覇市青少年健全育成市民会議会長

仲田美加子 県文化振興会理事長 元那覇市教育長

相談役 上地幸市 沖縄大学人文学部国際コミュニケーション学科教授

実行委員 金城伸子(首里高) 仲村匡祥(小禄高) 平哲也(寄宮中)

仲嶺香代(仲西中)

サポーター 仲宗根千晶(特定非営利法人 Ubdobe okinawa 沖縄事務局)

協力 又吉弦貴(古蔵中) 山里昌平 比屋根希(寄宮中) 他PTA役員

【共催】 J Aおきなわ

【後援】 那覇市教育委員会、寄宮中校区青少協

【参加校】 沖縄県内で「ソーシャルチェンジ」を導入している3校50名程度や地域でソーシャルチェンジを学習した学生

<参加校(50音順)>

首里高等学校、小禄高等学校、寄宮中学校

2. ソーシャルチェンジとは

ソーシャルチェンジとは、「困っている人を笑顔にする」という視点から社会課題を自ら発見、解決策を考えるプログラムであり、探究学習で最も重要であり、最も難しいとされている“自ら課題を発見し、自分事として考える”ということを学校の先生が授業で実現することに徹底的に拘った教材が特徴です。授業の主役を学び手に置き、心の動きを大切にしながら進め方を設計していることで、当事者意識を育むことを実現させる全12コマの授業です。

今回は校内発表会を終えた生徒たちが、学校代表チームとして地方大会に出場。自ら考えた「困っている人を笑顔にする企画」を模造紙を使ってプレゼンテーションします。

3. 当日のタイムテーブル（案）

9:30～10:00 出場生徒集合 ガイダンス、リハーサル

10:00～10:30 開場

10:30～12:00 開会式

開会の言葉 実行委員会長

歓迎あいさつ 鳩間用吉

激励あいさつ 宮地寛司

流れの説明 担当

プレゼンテーション開始

12:00～12:45 昼食

スペシャルアトラクション1 寄宮中学校吹奏楽部演奏

12:45～13:30 スペシャルアトラクション2 古蔵中学校演劇

「君の声しか聞こえない」

プロダンサーにあこがれた耳が聞こえない少女は、そのハンディキャップが故に困難と直面します。男はその少女に優しく語りかけます。「なんで君は他人と同じでなくちゃいけないんだい？」 人と違うことを恐れない、そんな勇気と優しさに溢れたショートストーリー

13:30～14:00 審査結果発表 表彰 講評 閉会式

4. 全国大会出場チーム選出について

■グランプリ、準グランプリ：当日来場した一般参観者と、当日出場する生徒。どちらも1人1票として、投票の結果により決まります。

■審査委員特別賞：当日特に作品としての完成度が高かったものに、本実行委員から選出された審査委員から特別賞として授与します。